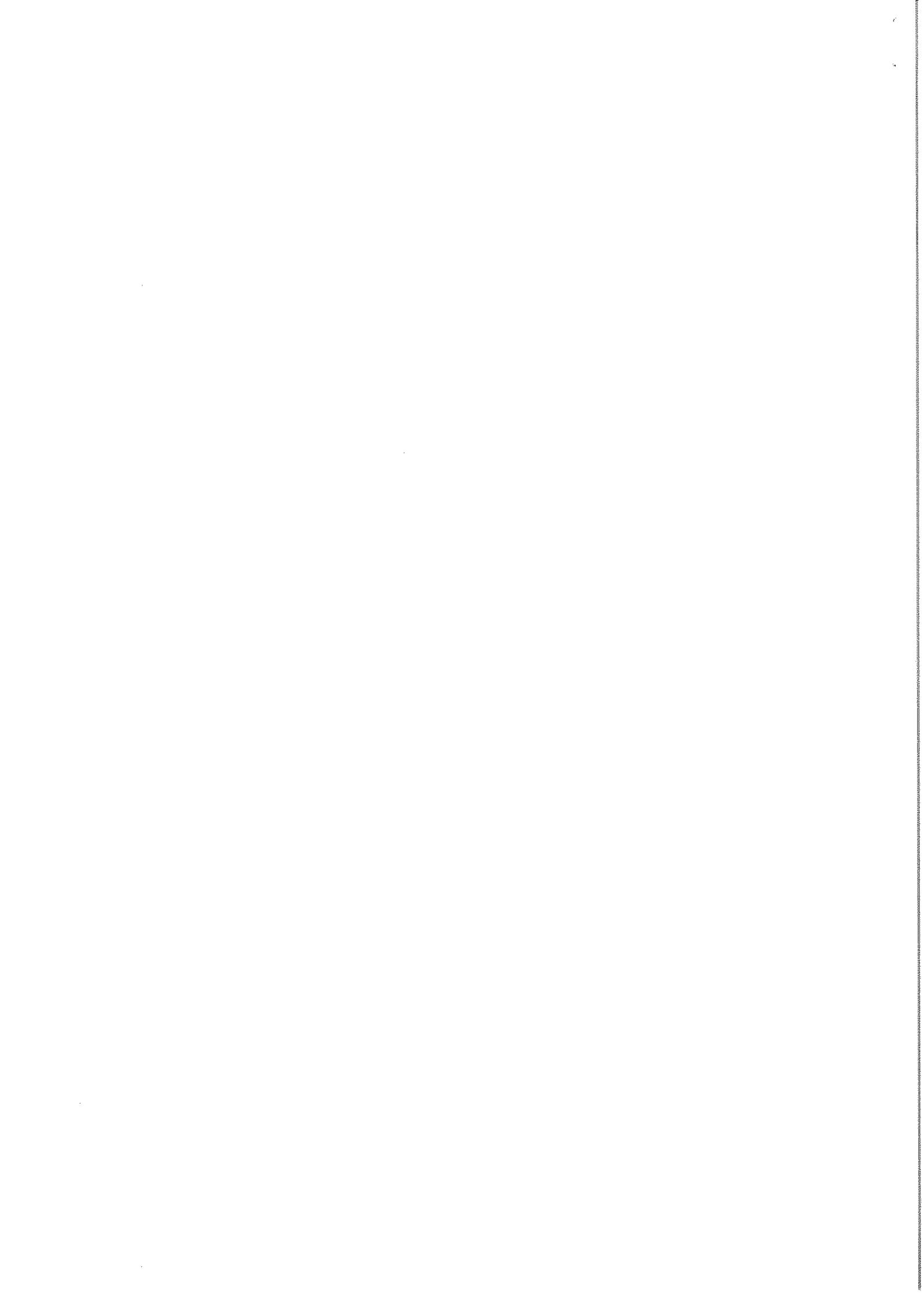


令和2年度

社会福祉法人釜石愛育会 事業報告書



1. 事業運営の総括

令和2年度の事業運営は、本部及び中妻子供の家保育園、小佐野保育園、鶉住居保育園の4拠点区分により運営され、経営はともに概ね順調に推移しているが、人口減が続き児童数の減少が著しくなるので、現状に対処していかなければならない。

この様な中で釜石愛育会として次の三大理念を掲げ

- ◎ 敬天愛人
- ◎ 公明正大
- ◎ 日々成長

さらに次の五大方針をもとに

- (1) 保育園は子どもの幸福の施設
- (2) 愛情と慈しみ、生命の尊重
- (3) 信頼と柔軟で、課題を解決
- (4) 社会への感謝と奉仕の精神
- (5) 長期展望に立脚した健全経営

各園が独自に保育理念、保育方針、保育目標をかかげ、何よりも保育園児一人ひとりの安心・安全を第一に事業運営に取り組んでいる。

2. 釜石愛育会運営組織図（別紙のとおり）

3. 各拠点区分別事業報告書

- (1) 釜石愛育会本部拠点区分事業報告書
- (2) 釜石愛育会中妻子供の家保育園拠点区分事業報告書
- (3) 釜石愛育会小佐野保育園拠点区分事業報告書
- (4) 釜石愛育会鶉住居保育園拠点区分事業報告書

4. 職員の処遇改善

- ・ 給与のベースアップの実施
- ・ 処遇改善Ⅱの実施

- ・ 職員間の給与格差調整（社会福祉充実計画）

5. 職員の確保

保育士職員の令和3年度採用は、児童の減少の状況から、1名の保育士を採用することとした。

6. 令和3年3月末日現在職員数

(1) 本部事務局

事務局次長 1（保育士兼務）
事務職員 2

(2) 中妻子供の家保育園

園長 1
副園長 2
主任保育士 1

(3) 小佐野保育園

園長 1
副園長 2

(4) 鵜住居保育園

園長 1
副園長 1
主任保育士 2

7. 職員研修

事業報告書のとおり

8. 指導監査

①岩手県沿岸広域振興局による施設指導監査

中妻子供の家保育園 10月16日

小佐野保育園 10月30日

鵜住居保育園 11月5日

概ね良好との結果だった。

②釜石市地域福祉課による法人指導監査

釜石愛育会 1月25日

9. 運営の透明性の確保及び財務規律の明確化

法人内監事による四半期ごと及び決算時の出納検査の実施

10. 施設運営等に関する課題

小佐野保育園改修について

これまで小佐野保育園改築に向けて進めてきたが、児童の減少傾向から改修に改める方向にせざるを得ない状態にある。

鵜住居保育園用地賃借料釜石市負担について（お願い）

① 子ども課千葉裕美子課長に要望

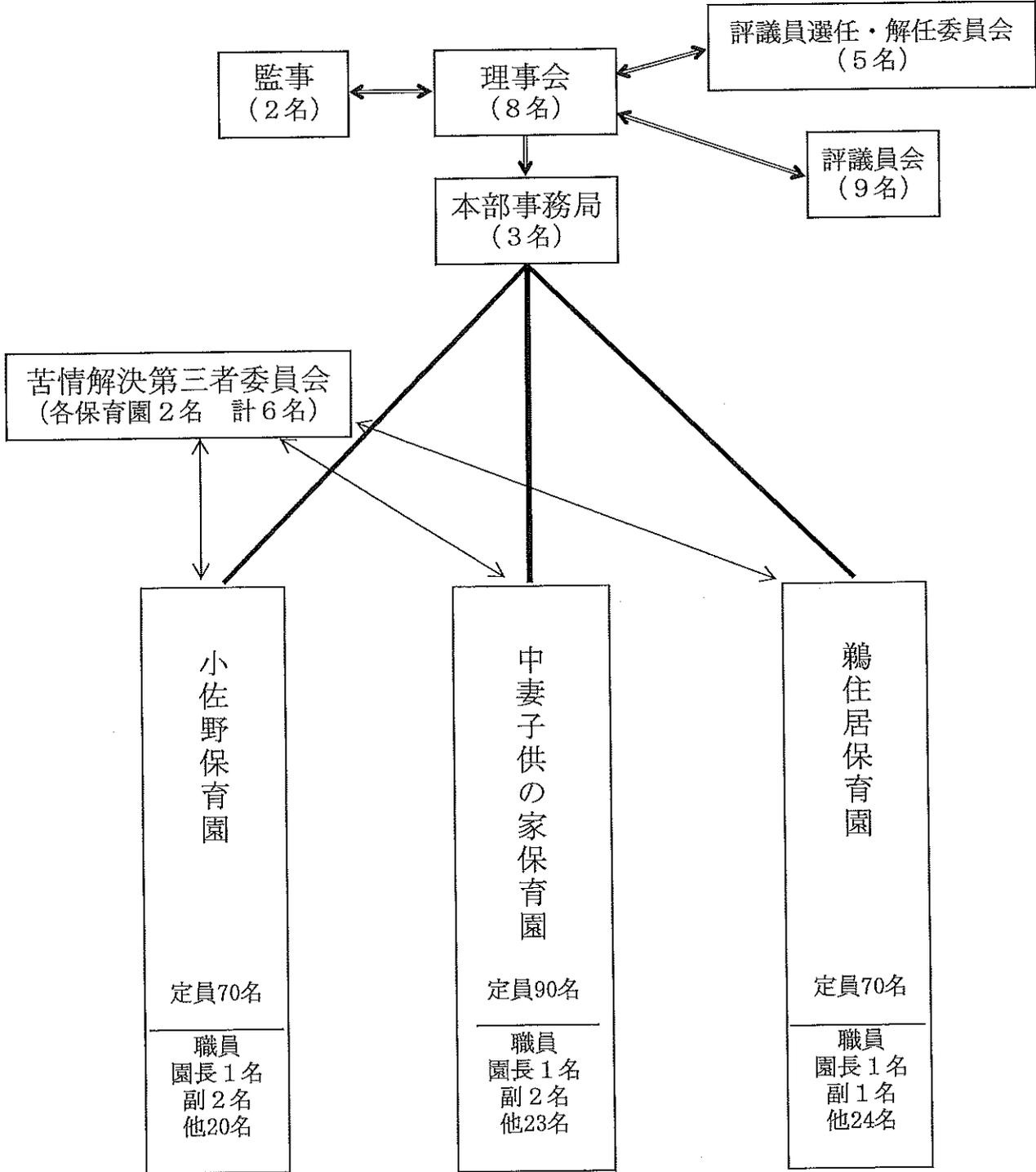
② 釜石市長に願い出

再三お願いしている現状にある。

11. 令和2年度の主な事業等の概要

別紙 拠点区分別事業報告書のとおり

社会福祉法人 釜石愛育会
運 営 組 織 図



事業報告書

中妻子供の家保育園サービス区分

1. 釜石愛育会三大理念

- ◎ 敬天愛人
- ◎ 公明正大
- ◎ 日々成長

2. 釜石愛育会五大方針

- (1) 保育園は子どもの幸福の施設
- (2) 愛情と慈しみ、生命の尊重
- (3) 信頼と柔軟で、課題を解決
- (4) 社会への感謝と奉仕の精神
- (5) 長期展望に立脚、健全経営

3. 中妻子供の家保育園保育理念

- ◎ 子どもたちの健やかな成長と幸福を希求する保育を目指し、地域社会への奉仕と愛される保育園になることを願望する。

4. 保育の方針

- ◎ 園児一人ひとりが現在を最もより良く生き、望ましい未来を作り出す力の基礎を培えるような愛情いっぱいの保育。

5. 保育目標

- (1) 健康で明るい心を持つ、子どもとなるように。
- (2) 友達と仲良く遊べる、子どもとなるように。
- (3) 感情豊かで創造力のあるたくましい、子どもとなるように。
- (4) 思いやりのあるたくましい、子どもとなるように。
- (5) 楽しく何でも食べる、子どもとなるように。

6. 本年度の運営方針

- (1) 子どもの健康と安全を確保し、くつろいだ雰囲気のある保育園を目指した。
- (2) 子どもの活動や体験が豊かになるように、環境の整備を図った。
- (3) 家庭と地域社会との連携を密にし、共同して保育の向上を図った。
- (4) 研修会に積極的に参加し、園内研修を行い、職員の資質の向上を図った。
- (5) 地域との交流を深め、開かれた保育園を目指した。
- (6) 一時保育・支援センター事業により育児支援を実施した。

7. 保育の概要

- (1) 保育園名 中妻子供の家保育園
 (2) 所在地 釜石市中妻町1丁目13番22号
 電話 0193(23)5550 FAX 0193(23)9582
 Eメール: nakatumahoikuen1@kamaishiaiikukai.jp
 (3) 園児定員 90名 利用定員(実際の受入数) 90名
 (4) 開園日・時間 月～土曜日 7:00～19:00
 (内 18:00～19:00 は延長保育時間・土曜日は除く)
 (5) 受入年齢 生後3ヶ月～就学前
 (6) 園児・職員配置状況

(令和3年3月31日現在)

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
園児数		12	13	14	17	14	13	83
保育士数	正規保育士	1	2	1	1		1	6
	臨時(有資格)	2	1	1	1	2		7
	保育助手							
	看護師	1						1
	合計	4	3	2	2	2	1	14

(7) 年間保育日数・休園

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日数	25	23	26	25	25	24	27	23	24	23	22	26	293

休園日：日曜、祝祭日、年末年始 災害等により開園不可能な時

8. 特別保育事業

(1) 延長保育促進事業

- ・ 目的 保護者の就労形態の多様化、長時間の通勤等に伴う保育時間延長に対応する
- ・ 対応時間 月～金曜日 18:00～19:00
- ・ 保育内容 おやつ 自由遊び
- ・ 利用方法 月極申請か単発利用申出による。人数制限なし。
- ・ 利用料金 月極2,000円 単発150円
- ・ 対応職員 2名(正規・臨時各1名)

(2) 一時預かり事業 (支援センターと、連携)

- ・ 目的 就労形態の多様化に対する一時的な保育や、専業主婦家庭等の育児疲れ解消、緊急時の保育等に対応する
- ・ 対象年齢 生後3ヶ月~就学前
- ・ 保育時間行事等除く保育園開設日月~土曜日 7:30~18:00
(但し、土曜日は3歳以上児のみ)
- ・ 利用人数・利用日数 1日 8名迄 1ヶ月 概ね12日
- ・ 利用料金 0歳児(3ヶ月~) 1時間 500円 1日 3,000円
1歳児~2歳児 1時間 400円 1日 2,700円
※給食費(主食、おかず、おやつ)は、
別途200円かかります。
3歳以上児 1時間 300円 1日 1,400円
※給食費(おかず、おやつ)は、別途200円かかります。

(3) 地域子育て拠点事業

別途事業計画書参照

9. 年間行事

月	行事名	参加対象	備考
4	入園式 進級式	園児・保護者 園児	縮小した形で行う
5	交通安全教室 内科検診	3・4・5歳児 園児	園庭 小泉医師による検診
6	個人面接 歯科検診	保護者 園児	担当保育士 遠菟医師による検診
7	七夕会 夏祭り	園児 4・5歳児 保護者(5歳児のみ)	園内行事 踊り・ゲーム遊び他
9	運動会 運動会ごっこ	3・4・5歳児 保護者(5歳児のみ) 0.1.2歳児	ホール ホール
10	親子遠足	5歳児親子	釜石市民体育館
11	内科検診 歯科検診	園児 園児	小泉医師による検診 遠菟医師による検診

12	クリスマス会	園児・保護者	園児の発表 二部形式（未満児と 以上児に分けて実施）
1	個人面談 みずき団子作り	保護者 5歳児	担当保育士 小正月行事
2	豆まき会	園児	園内行事
3	ひな祭り会 お別れ会 卒園式 修了式	園児 園児 5歳児親子 園児	園内行事 園内行事 縮小した形で行う 園内研修

園児月例行事 ・誕生会 ・避難訓練 ・身体測定 ・体育教室(月 1～2 回)
・読み聞かせ

職員月例行事 ・職員会議 ・臨時職員会議 ・園内研修 ・検便
他 追加行事あり

10. 給食計画

- (1) 給食目標 楽しく何でも食べる子どもとなるように
- (2) 食育計画 別途食育計画表通り実施
- (3) 給食日数 年間 293 日
- (4) 栄養目標

区分	給食内容	エネルギー-Kcal	蛋白質 g	脂肪 g	カルシウム mg	鉄 mg
3歳未満児	完全給食	480	20.0	14.0	220	2.3
3歳以上児	副食給食	400	21.0	16.0	260	2.2

11. 職員状況

職名	氏名	担当	分掌
園長	八幡雅子	運営管理	庶務・会計
副園長	真田理恵	保育管理(総括)	庶務・会計
副園長	佐々ひとみ	1歳児・保育計画	保育全般・主任保育士会・保護者会
保育士	永井文香	0歳児	図書・写真
〃	佐野美沙子	1歳児	安全点検
〃	平野千夏	3歳児	避難訓練
〃	澤田瞳	4歳児	産後休暇中

保 育 士	阿 部 真一郎	5 歳 児	交通安全
〃	菊 池 美 咲	2 歳 児	保育士会・図書
栄 養 士	神 保 直 子	栄養管理・調理	給食会
調 理 師	石 崎 結望歩	調理	
臨 時 保 育 士	工 藤 久 江	4 歳 児	産休代替職員
〃	鹿 本 弘 子	0 歳児副担	
〃	佐々木 紀 子	0 歳児副担	
〃	中 島 美 子	1 歳児副担	
〃	前 川 久美子	3 歳児副担	
〃	鈴 木 早 苗	4 歳児副担	
〃	尾 高 知希子	2 歳児副担	
臨 時 看 護 師	岡 道 美 枝 子	健康管理・保育補助	
臨 時 看 護 師	吉 田 久 美 子	健康管理・保育補助	
臨 時 保 育 助 手	佐々木 久美子	延長担当・保育補助	
臨 時 調 理 員	鈴 木 フミ子	調理	
〃	山 口 恵	調理	
〃	藤 井 瑞 穂	調理	
嘱 託 医	小 泉 嘉 明	内科検診	小泉医院
〃	遠 邇 秀 則	歯科検診	遠邇歯科医院

12. 危機管理・安全点検

◎目的 災害時や非常事態に迅速かつ安全に行動し、園児や職員の命を守る。

- 計画書等
- ・災害対応マニュアル
 - ・消防訓練計画書
 - ・交通安全指導計画書
 - ・不審者対応マニュアル
 - ・感染症対応マニュアル
 - ・ヒヤリハット検証
 - ・早朝・延長時における安全管理マニュアル
 - ・地震時対応マニュアル
 - ・津波注意報、警報発令時のマニュアル
 - ・安全点検簿
 - ・AED 点検表
 - ・事故防止及び事故発生時の対応マニュアル

13. 環境整備

(1) 園庭・園舎

- ・安心・安全や、美化に努め快適な環境作りをした。
- ・登降園時の駐車場での安全な方法やルールを保護者や、園児に働きかけ事故防止に努めた。

(2) 自然環境等

- ・花壇や、プランターでの野菜の栽培を楽しみながら生長の様子や収穫の喜びを味わった。

14. 職員研修

職名	研修名	場 所	備考
園長	・教育保育施設設置者及び園長会議	釜石	年2回
	・施設長ワークショップ	〃	
	・リモート講演 「with コロナ時代に求められる保育の質」	東日本大震災いわて 子ども支援センター	
	「子ども主体の保育と環境の質」	〃（釜石保育会・釜石 ブロック共催）	
	「家庭連携と子育て支援」	〃	
	「保育の質の向上と自己評価」	〃	
	・園長会議	愛育会本部	月1回
副園長	・リモート講演 「with コロナ時代に求められる保育の質」	東日本大震災いわて 子ども支援センター	2名
	「子ども主体の保育と環境の質」	〃（釜石保育会・釜石 ブロック共催）	〃
	「家庭連携と子育て支援」	〃	2名
	「保育の質の向上と自己評価」	〃	〃
	「保育の質と自己評価」	〃（主任保育士会）	〃
	「友達と遊ぶ面白さに溢れた質の高い 園生活」	〃（日保協岩手県支部 共催）	1名
	・WEB研修 「保育所における自己評価ガイドラインの活用」	全国保育士会	1名
	・主任保育士会 「with コロナ時代の保育所での感染症対策」	釜石	年4回

保育士	・教育支援担当者会議	釜石	1名
	・幼保小連絡会等	〃	6校
	・保育士会	〃	年4回
	・キャリアアップ指定（保護者支援・子育て支援）幼児教育施設合同研修会	釜石	2名
	・リモート講演 「with コロナ時代に求められる保育の質」	東日本大震災いわて子ども支援センター	4名
	「子ども主体の保育と環境の質」	〃（釜石保育会・釜石ブロック共催）	5名
	「家庭連携と子育て支援」	〃	3名
	「保育の質の向上と自己評価」	〃	2名
	「遊びが育つ保育環境・保育室の環境構成～主体的で対話的な保育を目指して～」	〃	2名
	「乳児期の発達を捉えるポイントと大切にしたいかわり」他	療育センター	2名
・キャリアアップマネジメント eラーニング講座、リモート研修	日保協岩手県支部	1名	
・ノロウイルス予防講習会	釜石	2名	
栄養士 調理師	・給食会	釜石	年3回
	・衛生講話	〃	2名
	・キャリアアップ指定（保護者支援・子育て支援）幼児教育施設合同研修会	〃	1名
	・リモート講演 「with コロナ時代に求められる保育の質」	東日本大震災いわて子ども支援センター	1名
	「子ども主体の保育と環境の質」	〃（釜石保育会・釜石ブロック共催）	2名
「家庭連携と子育て支援」	〃	2名	
看護師	・看護部会	釜石	年3回
	・リモート講演 「コロナ感染症対策について」	日保協	2名

* 「子ども・子育て支援新制度」を受け、多様で高度な資質のさらなる向上が求められているので、経験年数・職務に見合った研修をし、さらなるキャリアアップに努めた。

15. 実習生・ボランティアの受入

保育後継者育成、子育て支援の一助として、園の受け入れ態勢が整った状況で受入れた。

- ・保育実習生・・・・・・・・・・2名
（東奥保育福祉専門学校・仙台こども専門学校）
- ・子育て支援員研修・・・・・・・・1名（当子育て支援センター職員）

16. 地域・他施設等との交流活動

・今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地域の老人施設や、公民館への訪問、中学生との交流、地域の高齢者との交流となる茶話会等を見合わせた。

- ・小学校との連絡会・・・・（双葉・小佐野・甲子・平田・鵜住居・栗林）
- ・勤労感謝訪問・・・・・・・・（警察署・免許センター・小泉医院・遠碓医院他）

17. 苦情解決の取り組み

・社会福祉法第 82 条の規定により、経営者は、常に、その提供する福祉サービスについて、利用者からの苦情の適切な解決に努めなければならないものとされる。

苦情解決体制

(1) 苦情受付担当者（副園長）

利用者からの苦情受付、確認、記録。苦情解決責任者への報告

(2) 苦情解決責任者（園長）

苦情の解決にあたる。客観的な対応が必要な場合は第三者委員の助言を求める。

(3) 第三者委員

苦情解決に客観性を確保し、適切な対応を推進するため第三者委員を設置する。

第三者委員 青木広明（民生委員）

永澤光雄（民生委員）

苦情は、解決した後、申出人への報告の他、事業報告書やホームページにも実績を公表する。

(4) 報 告

3 園共通の保護者アンケートを実施した結果、要望、改善点について意見があった。結果をもとに会議時に、日々の保育の見直しや子どもへの声掛け、職員の対応などを再確認し、次年度に繋げていくように共通理解を深めた。

また、今年度、保護者の方から、「職員の子どもに対する対応の仕方」について、相談、ご意見を頂き、検討させて頂いた。今後、改善に努め、保育の質の向上につなげていきたい。

(保護者には、保護者アンケート結果にて報告をした。)

一時預かり事業（一般型）事業実績報告書

1. 実施施設 中妻子供の家保育園
2. 実施場所 子育て支援センター
3. 対象児童 保護者の育児疲れ解消、急病や断続的勤務、短時間勤務等の勤務形態の多様化に伴い、一時的に家庭での保育が困難となった就学前児童。
4. 実施内容
- (1) 実施期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日
- (2) 実施日時 月～土の7時30分～18時。ただし、年末年始、祝日等を除く。
(土曜日は、3歳以上児のみ)

(3) 受入日数及び延べ利用人数

月	4	5	6	7	8	9	
受入日数	0	0	26	20	0	16	
利用人数	0	0	1	0	0	0	
月	10	11	12	1	2	3	計
受入日数	24	16	8	0	19	20	149
利用人数	3	0	0	0	5	1	10

※新型コロナウイルス感染状況に応じて、受け入れを見合わせた期間があり。

5. 利用料の設定

- (ア) 0歳児（3ヶ月～） 1時間 500円 1日 3,000円（ミルク・おやつ持参）
- (イ) 1歳児～2歳児 1時間 400円 1日 2,700円（給食費 別途200円）
- (ウ) 3歳以上児 1時間 300円 1日 1,400円（給食費 別途200円）
- ・兄弟利用の場合、下の子を半額とする。

6. 担当職員

- センター主任 菊池 直美（保育士）
- センター担当者 飛内 純子（子育て支援員）

令和2年度

食育計画表

中妻子供の家保育園

食育目標:楽しくなんでも食べることもとなるように

	I期 (4～8月)	II期 (9～12月)	III期 (1～3月)
ねらい	園での食事に慣れる 衛生面に関心をもつ	いろいろな種類の食品に親しむ 健康的な食習慣を身につける	食事を楽しみ、何でも食べるようになる
0歳児	一人ひとりの生活リズムに合わせて、快適に生活できるようにする 食事の前後や汚れたときは顔と手をふいて清潔になること のこちよよさを知る	離乳を進め、いろいろな食品に慣れる 手つかみでも自分で食べようとする意欲を大切にする 食前・食後のあいさつを知らせる	いろいろな食品や調理形態に慣れ、楽しい雰囲気の中で食事をやる
1歳児	楽しい雰囲気の中で食事や間食をとる 食事の前後や汚れたときは顔と手をふいて清潔になること のこちよよさを知る 食具を使って、自分で食べようとする気持ちをもつ	自分で手を洗い、口をふこうとすると促し、清潔になること のこちよよさを知る いろいろな種類の食品や調理形態に慣れるようにする	食への興味、意識をもたせる 楽しい雰囲気の中で自分で食事をしようとする 嫌いなものでも少しずつ食べられるようになる 自分で意欲的に食べるようになる
2歳児	楽しい雰囲気の中で食事や間食をとる 口の周りをぶく、手を洗うなど、保育士の手を借りながら 自分でやろうとする	嫌いなものでも少しずつ食べようとする 食材に興味をもつ スプーンやフォークを正しく使う 食事のあと、うがいをおこなって口腔内を清潔にする	友だちと楽しく食べる 食への興味をもつ 基本的に食事の仕方を少しずつ知る はしを使って食べることに関心をもつ
3歳児	食事の準備やかたづけを知り、自分でしようとする 食事前の手洗い、食後のうがい 野菜作りを通して、食への関心を深める 正しいはし の持ち方を知る	いろいろな種類の食品が食べられるようになる はしを正しく使う 基本的な食事の仕方を はしを正しく使う	楽しい雰囲気の中で友だちと一緒に食事をし、いろいろ な食べ物を進んで食べようとする 献立や食品に関心をもつ
4歳児	食事の準備やかたづけを知り、自分でする 手洗いの仕方を 歯磨きの大切さを知り、口腔内を清潔に保つ 野菜作りを通して旬を知り、食への関心を深める	楽しんで食事をし、基本的な食事の仕方が身につく 食べ物と体の関係に関心をもつ 食材にふれ、調理の雰囲気や楽しさを味わう	楽しい雰囲気の中で友だちと一緒に食事をし、嫌いな ものでも少しずつ食べようとする 盛り付けを体験し、食べる楽しさを知る
5歳児	食事の準備や後かたづけを知り、自分でする 手洗いの仕方を 食べ物と体の関係に関心をもつ 野菜作りを通して旬を知り、食への関心を深める 盛り付けを通して、食べる楽しさを知る	友だちと一緒に楽しんで食事をし、食事の仕方を身につける 健康な生活リズムと、食べ物と健康の関係を 調理や栽培の楽しさを知り、食への興味を深める 盛り付けを通して、食べる楽しさを知る	食事をすることの意義がわかり、楽しんで栄養素や習 慣を知る 食べ物や飲み物などで分け、食べる喜びを味わう 盛り付けを通して、食べる楽しさを知る
配慮事項	食前・食後のあいさつを促す ゆつたりとした雰囲気の中で食事ができるようにする 暑さや寒さに負けない体づくりの方法を伝える 収穫物を通して、食べ物大切さを知らせる	食べ物と健康の関係を知らせる 食事の仕方について知らせる 調理保育を通して、食に対する興味や関心をもたせる	いろいろな媒体を使用した食育指導で食への興味や 関心を、より深める 望ましい食習慣を身につけさせる 寒さに負けない体づくりの方法を伝える
保護者とともに	食育だよりや献立表を配布(通年) 給食見本の設置 食事状況調査(0,1歳児対応) 給食試食参観アンケート(0～5歳児)	食育だよりや献立表を配布(通年) 給食見本の設置 食事状況調査(0,1歳児対応) 給食試食参観アンケート(0～5歳児)	食育だよりや献立表を配布(通年) 給食見本の設置 食事状況調査(0,1歳児対応)

令和2年度 月別食育計画表

中妻子供の家保育園

食育目標 楽しくなんでも食べる子どもとなるように

行事	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ねらい	入園・進級式	こどもの日 給食試食会 ぱんだ	歯科検診 内科検診 親子遠足	七夕会 夏まつり プールあそび	収穫祭そのつ ど給食で使う	収穫祭そのつ ど給食で使う 給食試食会 ひよこ	運動会 給食試食会 うさぎ、	給食試食会 りす、	クリスマス発表会	みずき団子	豆まき	ひな祭り バイキング 卒園式
食と健康	園での食事に慣れる 衛生面に関心をもち											
食と人間関係	食中毒について知り、手洗いの仕方を身につける 歯磨きの大切さを知り、歯磨きの仕方を身につけ、口腔内を清潔にする 食べ物と体の関係に関心をもち											
食と文化	食前・食後のあいさつをする 食材に旬があることを知り、季節を感じる											
いのちの育ちと食	野菜作りを通してその成長を知る 食べ物を盛り、食べる喜びを味わう											
料理と食	食事をするのに必要な準備や後かたづけを知り、自分でする 身近な食材にふれ、食への興味や関心をもつ											
配慮事項	食前・食後のあいさつを促す ゆったりとした雰囲気でする 暑さに負けない体づくりの方法を伝える 収穫物を通して、食べ物の大切さを知らせる											
調理保育	ぱんだ組 盛付け	ぱんだ組 盛付け	ぱんだ組 盛付け	ぱんだ組 盛付け	ぱんだ組 盛付け	ぱんだ組 盛付け	ぱんだ組 盛付け	ぱんだ組 盛付け	ケーキ飾りつけ け(ぱんだ組)	みずき団子作り り(ぱんだ組)	クッキー作り り(ぱんだ組)	お別れバイキングの盛付け (ぱんだ組)
栽培	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; margin-right: 5px;"> ぱんだ組 うさぎ組 りす組 </div> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="margin-bottom: 5px;">↑</div> <div style="margin-bottom: 5px;">↑</div> <div style="margin-bottom: 5px;">↑</div> <div style="margin-bottom: 5px;">↑</div> </div> </div>											
保護者とともに	給与栄養量の説明・献立表 食事状況調査	給食試食会 ぱんだ組	食育だより	食育だより	食育だより	食育だより 給食試食会 うさぎ組 ひよこ組	給食試食会 りす組、	食育だより	食育だより	祖父母と一緒 にみずき団子 を作る。		
内容	地域で採れる食材を生かした料理を味わう 自分で育てた野菜を食べ、収穫の喜びを味わう 食べてみたいものをみんなで考える 食事が楽しくなるような雰囲気を作る 食べ物と健康の関係を知らせる 食事の仕方について知らせる 調理保育を通して、食に対する興味や関心をもたせる 収穫物を通して、食べ物の大切さを知らせる											

一年を通して反省と感想

- 5歳児はハロウィンではクッキー作り、クリスマスではケーキデコレーション、バレンタインではケーキポップ作りをしました。身支度から手洗いの順番を確認しながら進めることができた。
- 今年度はコロナの影響で、みずき団子作りは祖父母の参加は見合わせて、子ども達と職員のみで行った。例年は釜石ガスからガス台を借りていたが、給食室で茹でることが出来たので、スムーズだった。
- 盛り付けは、前年度から比べると回数はいくぶん少なくなりましたが、コロナ対策をしている中、実施できたので良かった。
- 4歳児は赤の食べ物、黄の食べ物、緑の食べ物、縁の食べ物、楽しみながら給食の時間を過ごしていた。
- 3歳児は食事の前の準備、あいさつ、片付けを自分たちでやる事を身に付けるよう声掛けをした。
- 2歳児も楽しく食事を出来るよう声掛けした。
- 0.1 歳児は担任の先生と保護者との連絡を取り合いながら、進めた。誤食があったので危機感を持ち、確認、相談を忘れないようこれからも進めたい。
- 佐々先生が退職してから初めての年度。自分の事でいっぱいになってしまった事が最大の反省点。周りの御協力で一つ一つなんとかクリア出来たので、感謝です。コロナの影響で給食参観、センター行事など食に関する行事が制限されてしまったが、このような状況で出来ることを考えていきたい。

中妻子供の家子育て支援センターサービス区分

1 ・ 拠点事業の趣旨

- ◇ 少子化や核家族化の進行、又東日本大震災による公園等の遊びの場の減少等、子育てをめぐる環境が大きく変化、機能低下しており、それに伴って子育て中の親の孤独感やストレス、不安感の増大など様々な問題が生じている。

今、喫緊に必要な遊びの場の提供、相談の場の設置、子育て情報の提供を急務としながら、親子のストレスを緩和できるよう地域における子育て支援機能の充実を図ることを目的とした。

2 ・ 実施施設

施設名称	中妻子供の家子育て支援センター
所在地	釜石市中妻町1-13-22
電話・FAX	0193-23-5552

3 ・ 実施概要

実施期間	令和2年4月1日から令和3年3月31日
開設日数	週6回（月曜日～土曜日）
開設時間	午前9時30分から午後4時まで
専有面積	81.8㎡
職員数	3人体制（うち専任担当者は2人）

4 ・ 職 員

職 名	氏 名	職 務 内 容
センター長	八 幡 雅 子	管理運営全般を統括する。渉外を担当。
センター主任	菊 池 直 美	運営管理、センター事業の実務担当。
担 当 者	飛 内 純 子	センター事業の実務担当。

5 ・ 今年度の活動目標

- ① 子育て親子の交流の場を提供した。
 - ・ 園庭、園舎内の開放を行った。
 - ・ 年齢別親子サークルを実施した。
 - ・ 保育士との交流を深めた。

- ② 子育て等に関する相談、援助を実施した。
 - ・ すこやかなんでも相談（電話・面接による相談）を実施した。
 - ・ 地域の保健師、歯科衛生士との連携、情報の共有をした。

- ③ 地域の子育て支援情報を提供した。
 - ・ ポスター掲示や子育て支援センターだよりを発行した。
 - ・ 行政、保健に関する情報の提供や子育てに関する情報を提供した。

- ④ 子育て及び子育て支援に関する講習等を実施した。
 - ・ 子育てに関する講習及び子育て支援に関する講習等を実施した。
 - ・ 親子一緒に楽しめる活動を実施した。

- ⑤ 地域支援活動を実施なし。

6 ・ 事業内容

事業名	実施内容
① 園庭・園舎開放 月曜日～土曜日 午前9時30分～午後4時	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 園庭・園舎を利用した自由遊びを提供した。 (園舎：主として支援センター or ホール) ◇ 保育士とのふれあいや交流を行った。
② すこやかなんでも相談 電話相談・面接相談	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 育児不安全般についての相談を行った。 <ul style="list-style-type: none"> * 相談日 毎週月曜日～金曜日 * 時間 午前9時30分～午後4時 * 相談員 センター主任保育士 ◇ 健康・食事・栄養についての相談を行った。 <ul style="list-style-type: none"> * 相談日 親子サークル後 (随時) * 相談員 保育園看護師・栄養士 ◇ その他 <ul style="list-style-type: none"> * 相談内容に応じて、こども課・児童相談所・保健師・歯科衛生士・臨床心理士と連携を図った。 ◇ 身体測定 親子サークル後または毎週水曜日の午前中に行った。(看護師対応)
③ 育児講座	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 子育てに関する講習 ◇ 子育て支援に関する講習 歯についての講話と実技(歯科衛生士)

事業名	実施内容	
<p>④ 親子サークル</p> <p>* 曜日・・・水曜日</p> <p>* 時間・・・10:30～12:00</p>	<p>【 ねらい 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 年齢別親子サークルを実施し、交流を促進した。 ◇ サークルの仲間同士の遊びや交流、情報交換を行い、子育ての楽しさを伝えた。 ◇ 活動や遊びを通して同年齢の育ちや関わり方を知らせた。 ◇ 活動への企画や参加を通して母親の子育ての自信に繋げた。 ◇ 今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、年4回のみの実施となった。 	
<p>サークル名</p>	<p>対象年齢</p>	<p>内 容</p>
<p>* のびのびサークル</p>	<p>1歳児親子</p>	<p>触れ合い遊びを楽しもう お楽しみ会</p>
<p>* ぴよんぴよんサークル</p>	<p>2歳児親子</p>	<p>お散歩へ行こう お楽しみ会</p>
<p>* みんなのひろば</p>	<p>全年齢の親子</p>	<p>パネルシアターを楽しもう ボールプール&ミニトンネルで遊ぼう ハロウィンごっこ 歯についての講話と実技 豆まき会 ひな祭り会</p>
<p>⑤ 親子サークル支援 (出前保育)</p>	<p>◇ 今年度は、新型コロナウイルス感染拡大のため、実施なし。</p>	
<p>⑥ 子育て関連情報の提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 事業内容の紹介及び子育て支援情報の提供を行った。 ◇ ポスター・子育て支援センターだより発行及び掲示を行った。 ◇ 身近な子育てに関する情報の提供を行った。 <ul style="list-style-type: none"> * 子育てサポーター紹介 「ゆいっこサポートセンター」他 * 行政、団体等の活動紹介・講演会の紹介等 ◇ 保育園、幼稚園に関する情報の提供を行った。 ◇ 行政、保健に関する情報の提供を行った。 <ul style="list-style-type: none"> * 予防接種 ・ 検診 ・ 相談日程 他 	

事業名	実施内容
⑦ その他の支援	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 子育てに関する相談や情報提供を行った。 また、行政、地域の子育て支援機関等との連携を図りながら、地域における子育て環境の充実を図った。 ◇ 行政、団体からの要請による支援を行った。 (振興局 ・ 各生活応援センターとの連携) ◇ 甲子子育て支援センター、 子育て支援センター「バンビルーム」 鵜住居保育園子育て支援センターとの連携を図った。
⑧ 一時保育事業の連携	◇ 受け入れ窓口となり、対応した。

7・利用料

利用に要する費用は無料とした。

(活動内容によっては、材料費を徴収)

8・帳票

センターに次の諸帳票を備えた。

- ① 支援センター日誌
- ② 個別相談記録票
- ③ サークル日誌

※ 今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策で、センター利用を見合わせた期間があった。また、新しい生活様式を取り入れながら、密にならないように、予約制での利用となった。今後も、引き続き、コロナ対策を行いながら、対応していきたい。

中妻子供の家子育て支援センター

◇ 令和2年度利用状況 ◇

【 園庭・園舎利用状況 】(イベント等含む)

月 / 数	利用日数	親子(組)	延べ人数(名)	母	父	祖父母	子	その他
4月	12	3	6	3	0	0	3	0
5月	21	8	16	8	0	0	8	0
6月	26	17	34	17	0	0	17	0
7月	21	13	29	13	0	0	16	0
8月	14	6	13	6	0	0	7	0
9月	16	16	35	16	0	0	19	0
10月	24	27	59	27	0	0	32	0
11月	21	17	36	15	2	0	19	0
12月	17	17	34	17	0	0	17	0
1月	22	11	22	11	0	0	11	0
2月	18	27	57	23	1	4	29	0
3月	15	25	52	24	0	1	27	0
合計	227	187	393	180	3	5	205	0

【 地区別利用状況 】(イベント等含む)

月 / 数	西		東		南		北		その他		合計	
	組	名	組	名	組	名	組	名	組	名	組	名
4月	0	0	3	6	0	0	0	0	0	0	3	6
5月	0	0	8	16	0	0	0	0	0	0	8	16
6月	0	0	17	34	0	0	0	0	0	0	17	34
7月	0	0	13	29	0	0	0	0	0	0	13	29
8月	1	2	5	11	0	0	0	0	0	0	6	13
9月	1	2	14	31	1	2	0	0	0	0	16	35
10月	2	4	25	55	0	0	0	0	0	0	27	59
11月	1	2	15	32	1	2	0	0	0	0	17	36
12月	1	2	16	32	0	0	0	0	0	0	17	34
1月	1	2	10	20	0	0	0	0	0	0	11	22
2月	2	4	25	53	0	0	0	0	0	0	27	57
3月	1	2	24	50	0	0	0	0	0	0	25	52
合計	10	20	175	369	2	4	0	0	0	0	187	393

【 すこやかなんでも相談 】

～ 相談内容の内訳・件数 ～ (来所・・・19件、電話・・・0件)

項目 / 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
食事・栄養			2				1						3
授乳・離乳													0
睡眠・排泄		3	2	1			1						7
発育・発達						1			1				2
病気・健康				2									2
親・祖父母関係													0
子育て・保育情報													0
その他	1			2			1				1		5
合計	1	3	4	5	0	1	3	0	1	0	1	0	19

【 身長・体重計測 】

年齢 / 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児											1		1
1歳児					3		1	2			2	4	12
2歳児					1		3	1			1	1	7
3歳児						2	2	1			2	10	17
その他													
合計	0	0	0	0	4	2	6	4	0	0	6	15	37

【 親子サークル参加状況 】

月 / サークル	のびのび(1歳児)サークル		びよんびよん(2歳児)サークル		みんなのひろば 全年齢児親子		みんなのひろば おもちゃ図書館		合計	
	組	名	組	名	組	名	組	名	組	名
4月									0	0
5月									0	0
6月									0	0
7月									0	0
8月					4	9			4	9
9月			4	10	5	11			9	21
10月	4	8			7	15			11	23
11月					5	11			5	11
12月									0	0
1月									0	0
2月	5	10			7	15			12	25
3月			6	14	8	16			14	30
	9	18	10	24	36	77	0	0	55	119

令和2年度事業経過報告

◎子育てに関する講習及び支援に関する講習(育児講座 他)参加状況

時期	内容	場所	参加人数	講師名
4月				
5月				
6月				
7月				
8月26日	パネルシアター	支援センター	4組9名	センター職員
9月2日	ボールプール&ミニトンネル	支援センター	5組11名	センター職員
10月21日	ハロウィンごっこ	支援センター	7組15名	センター職員
11月4日	歯についての講話と実技	支援センター	5組11名	釜石市歯科衛生士 小笠原 裕子氏
12月23日	クリスマスごっこ	支援センター		センター職員
1月13日	昔遊び	支援センター		センター職員
2月2日	豆まき会	支援センター	7組15名	センター職員
3月2日	ひな祭り会	支援センター	8組16名	センター職員

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策の為、8月からの開催となる。

※12月と1月は、釜石市でコロナ発症者が確認された為、安全対策の為、中止となった。

事業報告書

小佐野保育園サービス区分

1. 釜石愛育会三大理念

- ◎ 敬天愛人
- ◎ 公明正大
- ◎ 日々成長

2. 釜石愛育会五大方針

- (1) 保育園は子どもの幸福の施設
- (2) 愛情と慈しみ、生命の尊重
- (3) 信頼と柔軟で、課題を解決
- (4) 社会への感謝と奉仕の精神
- (5) 長期展望に立脚、健全経営

3. 小佐野保育園保育理念

- ◎一人ひとりの子どもを大切にし、保護者からも信頼され、地域に愛される保育園を目指す。

4. 保育の方針

- ◎健康・安全な保育に心がけ、こころ・からだ・知性など生きる力の基礎を
培い、感性豊かな子どもを育成する。

5. 保育目標

- (1) 健康で明るく、心豊かな子ども
- (2) みんなと仲良く遊べる子ども
- (3) 感性豊かで創造力のある子ども
- (4) 思いやりがあり、勇気のある逞しい子ども

6. 本年度の運営方針

- (1) 家庭との連携やコミュニケーションを深めながら、保護者への理解と信頼を高めるように努めた。
- (2) 安心安全な保育に留意し、豊かな活動や経験を通して生きる力を培った。

- (3) 出来る範囲で、地域の方々や施設との交流を深め、地域に支えられている事に感謝し地域の拠点になれるように努めた。
- (4) 保育がより一層充実し、高められるように職員同士の研修や自己研鑽を重ね、資質を向上するように努めた。
- (5) 園児及び保護者の心に寄り添いながら、心身ともに健康で明るい生活が出来るように支援した。
- (6) 危機管理をしっかり行い、災害時において迅速かつ安全に行動し人命及び財産を守るように努めた。

7.保育の概要

- (1) 保育園名：小佐野保育園
- (2) 所在地：釜石市小佐野町3丁目4番10号
電話 0193(23)5530 FAX 0193(23)5900
Eメール：kosanohoikuen1@kamaishiaiikukai.jp
- (3) 園児定員：60名 利用定員（実際の受入数）70名
- (4) 開園日・時間：月～土曜日 7:00～19:00
(内 18:00～19:00 は延長保育時間・土曜日除く)
- (5) 受入年齢：生後8ヶ月～就学前
- (6) 園児・職員配置状況(令和3年3月1日現在)

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
園児数		7	13	12	16	12	14	74
保育士定数	正規保育士	1	1	1	1	1	1	6
	臨時職員	1	2	1	1			5
	看護師	1						1
	合計	3	3	2	2	1	1	12

- (7) 年間保育日数・休園日

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日数	25	23	26	25	25	24	27	23	24	23	22	26	293

※ 休園日：日曜、祝祭日、年末年始・災害等により開園不可能な時

8.特別保育事業

- (1) 延長保育促進事業
 - ・目的 保護者の就労形態の多様化、長時間の通勤等に伴う保育時間延長に対応した。

- ・対応時間 月～金曜日 18:00～19:00 (標準保育時間)
7:00～8:00 16:00～19:00(短時間保育)
- ・保育内容 おやつ 自由遊び
- ・利用方法 月極申請か単発利用申出による、人数制限なし
- ・月極申請・・・2,000円 単発利用(1回)・・・150円
- ・対応職員 2名(正規・臨時各1名)

9.年間行事

月	行事名	参加対象	備考
4	入園式、 進級式 子どもの日のお祝い	新入園児・保護者 全園児・職員 全園児・職員	お祝いをした。 園内行事 子どもの日を祝った。
5	健康診断(内科) 交通安全教室	全園児 園児・職員で実施	小泉医師による内科健診 雨天の為、ホールで指導員 の話を聞いた。
6	健康診断(歯科) 個人面談	全園児 全園児の保護者	遠野医師の歯科健診 保護者懇談・育児相談
7	七夕会 夏祭り プール教室	全園児・職員 全園児・職員 4・5歳児	園内行事 お店屋さん、踊りを楽しんだ。 小佐野小のプールを借用
8	プール教室 水遊び	4・5歳児 全園児	小佐野小のプールを借用
9	三鉄お絵かき列車 収穫祭	5歳児 全園児	釜石駅で三鉄に乗り、絵を 描いてきた。 カレーを作り食べた。
10	運動会 ピクニック ピザ作り	全園児・家族 3.4.5歳児・職員 5歳児・職員	小佐野小の校庭で行う。 園外保育を楽しんだ。 園内行事
11	内科健診 歯科健診 お別れ遠足 幼年消防クラブお絵描き会	全園児 全園児 5歳児・職員 5歳児	小泉医師による内科健診 遠野医師による健診 遠野ふるさと村 消防車に乗り楽しむ(全園児)
12	クリスマス発表会 もちつき会	全園児・家族 全園児	園内行事 餅つきを楽しんだ。

1	みずき団子作り 個人面談	2.3.4.5 歳児 全園児の保護者	小正月の伝統行事 保護者懇談、育児相談
2	節分	全園児	園内行事
3	ひなまつり会 お別れ会 卒園式 修了式	全園児 全園児 卒園児・保護者 全園児・職員	園内行事 園内行事 お祝いをした。 園内行事

園児月例行事 ・誕生会 ・避難訓練 ・身体測定 ・読み聞かせ
職員月例行事 ・職員会議 ・臨時職員会議 ・園内研修 ・検便
他 追加行事あり

10.給食

(1) 給食目標

- ①食習慣の基礎を身につけ、保育士や友だちと楽しく食事をする子
- ②よく遊び、よく食べる子
- ③食への感謝の気持ちや大切さを知り、食べ物を大切にする子

(2) 食育計画 別途食育計画表通り実施

(3) 給食日数 年間 293 日

(4) 栄養摂取量

区分	給食内容	エネルギー Kcal	蛋白質 g	脂肪 g	カルシウム mg	鉄 mg
3歳未満児	完全給食	452	17.9	13.1	292	3.1
3歳以上児	副食給食	428	19.7	15.8	267	2.8

()内は動物性

11.職員状況

職名	氏名	担当	分掌
園長	佐々木 幾子	運営管理・庶務会計	運営・庶務・会計
副園長	小笠原 真理子	保育管理・園長補佐	庶務・出納・保護者会
副園長	佐々木 啓子	保育(1歳児)	主任保育士会・延長保育・保護者会
保育士	大澤 恵里子	保育(3歳児)	図書・写真
保育士	成瀬 晴菜	保育(5歳児)	交通安全計画
保育士	菊池 菜那	保育(0歳児)	避難訓練計画
保育士	小久保 友樹	保育(4歳児)	保育士会・園内研修
保育士	佐々木 亜寿香	保育(2歳児)	写真・園内研修

保育士	森 華 帆	保育(1歳児)	図書
栄養士	川 崎 和 美	栄養管理・調理	食育計画・給食会
保育士(臨時)	及 川 満喜子	保育補助(1歳児)	
保育士(臨時)	澤 口 敦 子	保育補助(1歳児)	
保育士(臨時)	佐々木 誉志子	保育補助(2歳児)	
保育士(臨時)	三 浦 美 香	保育補助(3歳児)	
保育士(臨時)	海 藤 寧 々	保育補助(0歳児)	
保育士(臨時)	星 美 保	延長保育担当	
看護師(臨時)	成 田 佳 子	健康管理	看護部会
調理師(臨時)	田 中 久美子	給食調理・環境整備	
調理師(臨時)	小笠原 祭 子	給食調理・環境整備	
調理員(臨時)	小 林 望	給食調理・環境整備	
調理員(臨時)	金 野 亜 美	給食調理・環境整備	
保育助手(臨時)	三 浦 栄 子	保育補助・障害児	
保育助手(臨時)	佐 藤 しのぶ	保育補助・事務	
嘱託医	小 泉 嘉 明	内科検診	小泉医院
嘱託医	遠 邇 秀 則	歯科検診	遠邇歯科医院

12.危機管理・安全点検

◎目的 危機管理をしっかりと行い、様々な災害において迅速かつ安全に行動し子ども達・職員のいのちを守る。

- ◎計画書等
- ・消防訓練計画書
 - ・交通安全指導計画書
 - ・不審者対応マニュアル
 - ・感染症対応マニュアル
 - ・早朝・延長時における安全管理マニュアル
 - ・事故発生時の対応マニュアル
 - ・災害対応マニュアル
 - ・ヒヤリハット検証
 - ・非常時関連機関通報体制組織図
 - ・安全点検簿
 - ・AED点検
 - ・事故防止及び事故発生時の対応マニュアル

13.環境整備

(1) 園庭・園舎

- ・園舎の修繕修理を行い、園舎・園庭・遊具等の安全や美化に努め
安心で快適な環境作りに努めた。
- ・園児、保護者に登降園時の安全や交通ルールの大切さを働きかけ
事故防止に努めた。
- ・日常の保育や災害時に於いて安全に活動や避難が出来るように、
非常口の整備や環境を整えた。

(2) 自然環境

- ・園庭の花壇やプランターを使いながら、野菜の生長の様子や収穫
の喜びを味わった。
- ・職員、園児で地域の公園に出かけ、自然の移り変わりを見たり、
肌で感じられるように、努めた。

14.職員研修

職名	研修名	場所	備考
園長	・教育保育施設設置者園長会議	釜石	
	・釜石市総合振興審議会	釜石	
	・すくすく親子教室運営委員会	釜石	
	・要保護児童対策地域協議会代表者会議	釜石	
	・地域包括ケア推進会議	釜石	
	・子ども子育て会議	釜石	
	・学校規模適正化検討委員会	釜石	
	・リモート講演 「with コロナ時代の保育の質」①	東日本大震災岩手子ども支援センター	
「子ども主体の保育と環境の質」②	〃	釜石保育会・ブロック	
「保育の質向上と自己評価」	〃		
「遊びが育つ保育環境・保育室の環境構成」	〃		
・園長会議	愛育会本部	月1回	
副園長	・要保護児童対策地域協議会実務者会議	釜石	年4回1名
	・キャリアアップ指定研修	釜石	1名
	・リモート講演		2名
	「with コロナ時代の保育の質」①	東日本大震災岩手子ども支援センター	2名
	「子ども主体の保育と環境の質」②	〃	2名
	「家庭連携と子育て支援」③	〃	2名

	「子どもが主体的に活動するための 環境構成はどうあればよいか」 「保育の質向上と自己評価」 「遊びが育つ保育環境 保育室の環境構成」 ・主任保育士会	// // // 釜石	2名 2名 1名 年5回
保育士	・キャリアアップ指定研修 ・リモート講演 「with コロナ時代の保育の質」① 「子ども主体の保育と環境の質」② 「家庭連携と子育て支援」③ 「保育の質向上と自己評価」 「遊びが育つ保育環境 保育室の環境構成」 ・ことばの教室交流会 ・教育支援担当者等説明会 ・岩手県保育技術研修会 ・幼保小連携研修会 ・幼保小連絡会 ・歯科保健医療従事者研修会 ・保育士会	釜石 東日本大震災岩手子ども支援センター // // // // 釜石 釜石 花巻 釜石 釜石 釜石 釜石 釜石	2名 5名 5名 5名 5名 4名 1名 1名 1名 1名 1名 1名 1名 年4回
栄養士 調理師 調理員	・キャリアアップ指定研修 ・リモート講演 「with コロナ時代の保育の質」① 「子ども主体の保育と環境の質」② 「家庭連携と子育て支援」③ 「保育の質向上と自己評価」 「遊びが育つ保育環境 保育室の環境構成」 ・ノロウイルスによる食中毒 ・衛生講話 ・リモート講演 「食物アレルギーの食事の管理」 ・給食会	釜石 東日本大震災岩手子ども支援センター // // // // 釜石 釜石 アレルギーを考える母の会 釜石	1名 1名 1名 1名 1名 1名 2名 1名 5名 年4回
看護師	・歯科保健医療従事者研修会 ・看護部会	釜石 釜石	1名 年3回

※「子ども・子育て支援新制度」を受け、多様で高度な資質のさらなる向上が求められているので、経験年数・職務に見合った研修をし、さらなるキャリアアップに努めた。

15. 実習生・ボランティアの受入

保育後継者育成、子育て支援の一助として、園の受け入れ態勢が整った状況で受入れた。

- ・ 保育実習生・・・3名 (仙台こども専門学校) 実習Ⅰ・実習Ⅱ
(札幌国際大学) 実習Ⅰ・実習Ⅱ
(名寄市立大学) 実習Ⅰ
- ・ 子育て支援研修・1名

16. 地域・他施設等との交流活動

出来る範囲で、地域の老人施設や老人クラブ、地域の方々、小学生等と交流を深め子どもたちの健全な育成を図った。

- ・ 地域の老人クラブ・・・クリスマスプレゼントを届けた。
- ・ 施設訪問・・・フレール (10月31日) ハロウィンのお菓子が届く。
お礼に手作りのプレゼントを届けた。(写真パネル)
- ・ 勤労感謝訪問・・・小佐野交番、小佐野応援センター、図書館
小泉医院、遠糸歯科医院、清掃企業、給食業者他
- ・ 小佐野小学校と交流・・・5年生から写真入りの自己紹介表が届いた。
お礼に手作りのプレゼントを届けた。(写真パネル)
4.5歳児小学校のプール使用。
- ・ 小学校行事見学・・・マラソン大会
- ・ 小学校との連絡会参加・・・(甲子・小佐野・双葉・鶯住居・白山小学校)

17. 苦情解決の取り組み

- ・ 社会福祉法第82条の規定により、経営者は、常に、その提供する福祉サービスについて、利用者からの苦情の適切な解決に努めなければならないものとされる。

(1) 苦情受付担当者 (副園長または主任保育士)

利用者からの苦情受付、確認、記録。苦情解決責任者への報告

(2) 苦情解決責任者 (園長)

苦情の解決にあたる。客観的な対応が必要な場合は第三者委員の助言を求める。

(3) 第三者委員

苦情解決に客観性を確保し、適切な対応を推進するため第三者委員を設置する。

第三者委員 伊藤 悦子（小川地区民生委員）

小笠原 米子（小佐野地区民生委員）

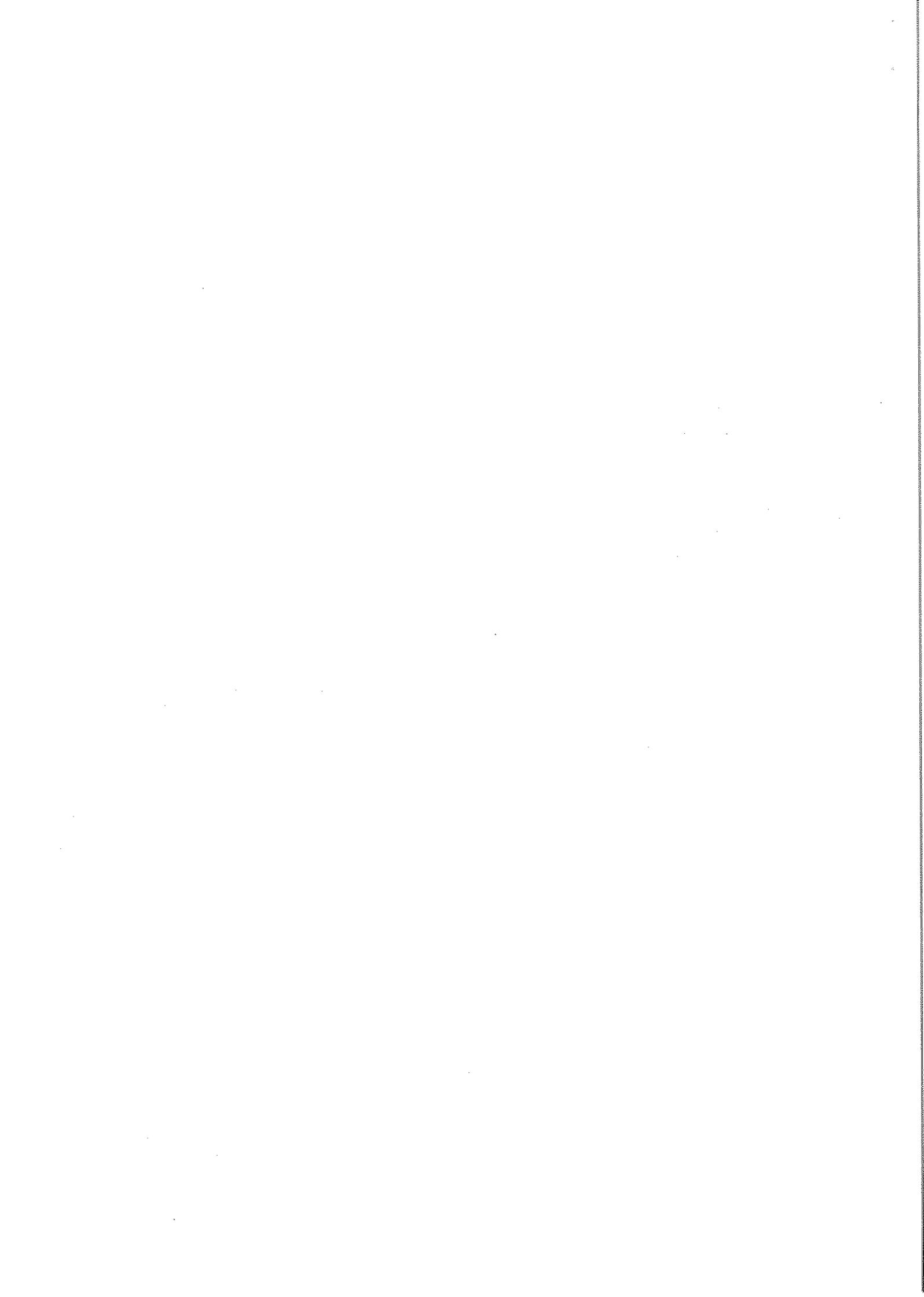
※苦情は、解決した後、申出人への報告の他、事業報告書やホームページ等にも実績を公表する。

(4) 報告

3園共通の保護者アンケートに要望、改善点があったので、保育の見直し、職員の対応など会議で話し合い共通理解を深めた。

年間食育計画

行事	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
旬の食材	入園式 こどもの日 お祝い	ピクニック 5歳児試食会	遠足 歯科検診 4歳児試食会	七夕会 夏まつり プール 未就学児試食会	おぼん プール	お総括 お総括 お総括	運動会 収穫祭 仲長し会 ピザ作り 体験 3歳児試食会 ハロウィン	歯科検診	クリスマス 発表会 もちつき会	小正月 (みずぎ 団子 づくり)	豆まき会	ひな祭り おわかれ会 卒園・修了式
	菜の花・キャベツ	たけのこ・アスパラ	スナック ブエンドウ・さば・玉ねぎ	茄子・トマト・じゃがいも・スイカ	ピーマン・きゅうり・メロン・かつお	さんま・南瓜・新米	さといも・さつまいも・柿	れんこん・ブロッコリー・りんご・鮭	白菜・ごぼう・みかん	ぶり・長いも・かぶ	小松菜・ほうれん草	水菜・さくら・いちご
	8か月～10か月											
ねらい・内容	○安定した人間関係の中で、保育園の食事に期待して、意識的に食べようとする											
配慮	○安定した姿勢が保たれるようにする。○子どもの成長や満足感・安心感を観察しながら、保護者と連携しながら授乳や離乳食を調整する。素材を活かし、風味程度の味付けにする。											
	11か月～12か月											
ねらい・内容	○歯ごたえのある食材に慣れ、噛むことを身につけていく。○空腹を感じる。○意欲的に食事に関わろうとする。○食べるリズムを整える											
配慮	○大きざや硬さを工夫して、食べやすいようにする。○手づかみ食べで食べることを大切に、素材を活かし、風味程度の味付けにする。											
	12か月～24か月											
ねらい・内容	○食事に興味をもち、食育活動に参加する。○食育活動を通して、食育の楽しさを伝える。○食育活動を通して、食育の楽しさを伝える。											
配慮	○食育活動を通して、食育の楽しさを伝える。○食育活動を通して、食育の楽しさを伝える。											
	1歳児											
ねらい・内容	○保育者や友達と楽しい雰囲気の中で、自分で食べようとする。○食育活動を通して、食育の楽しさを伝える。○食育活動を通して、食育の楽しさを伝える。											
配慮	○「おいしいね」「カミカミ」等と優しく声をかけながら、食事の楽しさを伝える。○食育活動を通して、食育の楽しさを伝える。											
ねらい・内容	○楽しい雰囲気の中で、友達や保育者と一緒に食事をすることを楽しむ。○スプーンやフォークを正しく持ち、食べる。											
配慮	○個々に合わせた食事を盛りつけ、完食の満足感を味わえるようにする。○食具の正しい持ち方を、個々に丁寧に教える。											
	2歳児											
ねらい・内容	○食事に興味をもち、食育活動に参加する。○食育活動を通して、食育の楽しさを伝える。○食育活動を通して、食育の楽しさを伝える。											
配慮	○食育活動を通して、食育の楽しさを伝える。○食育活動を通して、食育の楽しさを伝える。											



事業報告書

鶉住居保育園 サービス区分

1. 釜石愛育会三大理念

- ◎ 敬天愛人
- ◎ 公明正大
- ◎ 日々成長

2. 釜石愛育会五大方針

- (1) 保育園は子どもの幸福の施設
- (2) 愛情と慈しみ、生命の尊重
- (3) 信頼と柔軟で、課題を解決
- (4) 社会への感謝と奉仕の精神
- (5) 長期展望に立脚、健全経営

3. 鶉住居保育園保育理念

- ◎ 家庭や地域と連携し、子ども一人ひとりにしっかり関わり心身ともに健全な児童育成をめざす。

4. 保育の方針

- ◎ 心豊かで想像力に富み、心身ともに自立した子ども。

5. 保育目標

- (1) 健康で明るい元気な子ども
- (2) よく聞き、良く考え、はきはきと話す子ども
- (3) 思いやりがあり、心の豊かなこども
- (4) みんなとなかよく遊ぶこども
- (5) 好き嫌いなく、なんでも食べる子ども

6. 本年度の運営方針

- (1) 一人ひとりの園児及び保護者に寄り添い相互信頼を深め、地域の保育園を目指した。
- (2) 全職員が自己研鑽・創意工夫して、保育者としての質の向上に努め、質の高い保育の提供や安定した保育園経営を目指した。
- (3) 地域や施設の立地条件を考慮して職員及び保護者への災害時の意識や

危機感を深め、災害時において迅速かつ安全に行動し人命及び財産を守るように務めた。

- (4) 地域の自然に親しみ、異年齢児の交流や地域の方々との触れ合いや交流に深めた。
- (5) 地域や国内外の支援者や支援団体に感謝の気持ちを持ち保育に努めた。

7. 保育の概要

- (1) 保育園名 鶉住居保育園
- (2) 所在地 釜石市鶉住居町3地割10番地
電話 0193(28)2510 FAX 0193(28)2686
Eメール: unosumaihoikuen1@kamaishiaiikukai.jp
- (3) 園児定員 70名
- (4) 開園日・時間 月～土曜日 7:00～19:00
(内 18:00～19:00 は延長保育時間・土曜日除く)
- (5) 受入年齢 生後2ヶ月～就学前
- (6) 園児・職員配置状況 (令和3年3月1日現在)

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
園児数		14	10	12	16	13	18	83
保 育 士 定 数	正規保育士	1	1	1	1	1	1	6
	臨時(有資格)	3	1	1				5
	看護師	1			1			2
	合計	5	2	2	2	1	1	13

(7) 年間保育日数・休園日

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日数	25	23	26	25	25	23	27	23	24	23	22	27	293

休園日：日曜、祝祭日、年末年始 災害等により開園不可能な時

8. 特別保育事業

- (1) 延長保育促進事業
 - 目的 保護者の就労形態の多様化、長時間の通勤等に伴う
保育時間延長に対応する
 - 対応時間 月～金曜日 18:00～19:00
 - 保育内容 おやつ 自由遊び

- 利用方法 月極申請か単発利用申出による。人数制限なし
- 対応職員 2名(正規・臨時各1名)

(2) 一時預かり事業 (支援センターと連携)

○目的 就労形態の多様化に対する一時的な保育や、専業主婦家庭等の育児疲れ解消、緊急時の保育等に対応する

○対象年齢 生後3ヶ月～就学前

○保育時間 行事等除く保育園開設日 月～土曜日 7:30～18:00
(但し、土曜日は3歳以上児のみ)

○利用人数・利用日数 1日 8名迄 1ヶ月 概ね12日

○利用料金 (10月1日より、料金改正)

・0歳児(3ヵ月～) 1時間500円 1日3,000円

※ミルク、おやつ、飲み物は各自持参です。

・1歳児～2歳児 1時間400円 1日2,700円

※給食費(主食、おかず、おやつ)は、別途200円
かかります。

・3歳以上児 1時間300円 1日1,400円

※給食費(おかず、おやつ)は、別途200円
かかります。

(3) 地域子育て拠点事業

※(3)の事業については、別途事業報告書参照

(4) 病児保育事業(体調不良児対応型)

※(4)の事業については、別途事業報告書参照

9. 年間行事

月	行事名	参加対象	備考
4	入園式・進級式	新入園児・保護者	6組7名・保護者11名
5	子どもの日のお祝い 交通安全教室(19日)	全園児・職員 全園児	園児・職員で行う。 園児・職員で行う。
6	親子遠足 健康診断(内科)(10日) 子育てトーク	2歳児以上・保護者 全園児 個人面談(全保護者)	中止 濱登医師に診察を受ける。
7	保育参観(5歳児)(3日) 七夕会(7日)	5歳児親子 園児・職員	親子で楽しむ 園児・職員で行う。

	健康診断(歯科)(15日) なつまつり(17日)	全園児 全園児、職員	早崎医師に診察を受ける。 5歳児を中心に行う。
8	縁日(夏祭) 流しそうめん(4日)	全園児、ボランティア団体 5歳児・職員	中止
9	保育参観(3歳児)(4日)	3歳児・保護者	親子で製作を楽しむ。
10	運動会(3日) 保育参観(4歳児)(9日) 年長児お楽しみ会(23日) リンゴ狩り(27日) 保育参観(2歳児)(30日)	以上児・保護者 4歳児・保護者 5歳児・保護者 5歳児 2歳児・保護者	縮小して行う。 体育教室に親子参加 親子参加で楽しむ。 二本松リンゴ園 運動会ごっこを楽しむ
11	芋ほり(4日) 保育参観(0・1歳児)(13日) 収穫祭(17日) 健康診断(歯科)(18日)	4・5歳児 0・1歳児・保護者 全園児・職員 全園児	畑の芋をほる。 親子で楽しむ 芋の子汁を作る。 早崎医師に診察を受ける。
12	クリスマス発表会 (12日) 餅つき会(22日)	一部(未満児・3歳児) 二部(4・5歳児) 全園児・職員	園児の発表を楽しむ。 杵・臼を借りて行う。
1	子育てトーク(18日)	個人面談(保護者)	ホールで行う。
2	豆まき会(2日) お別れ会(26日)	全園児・職員 全園児・職員	
3	卒園式(20日) 修了式(26日)	卒園児・保護者 在園児・職員	縮小した形で行う。 園児・職員で行う。

園児月例行事 ・誕生会 ・避難訓練 ・身体測定 ・体育教室(月2回)
・食育の日
※ 健康診断 内科・歯科 (年2回 春・秋)
職員月例行事 ・職員会議 ・サブ会議(臨時職員) ・園内研修 ・検便
他 追加行事あり

10. 給食計画

(1) 給食目標

- ・好き嫌いなく何でも食べる
- ・食習慣の基礎を身につけて楽しんで食事する。

(2) 食育計画

- ・野菜作り、月1回の食育指導、クッキング 他

※ 別途食育計画表通り実施

(3) 給食日数 年間 293日

(4) 栄養目標

区 分	給食内容	エネルギー-Kcal	蛋白質 g	脂肪 g	カルシウム mg	鉄 mg
3歳未満児	完全給食	460	19.0	13.0	221	2.3
3歳以上児	副食給食	430	22.0	17.0	272	2.4

11. 職員状況

職 名	氏 名	担 当	分 掌
事務局次長兼保育士	荒 澤 幸 子	保育・庶務	保育・庶務
園 長	勝 又 和 子	運営管理・庶務会計	運営管理・庶務会計・
副 園 長	海 藤 祐 子	保育管理（総括）	保育管理・保護者会・会計
主任保育士	三 浦 昌 子	5歳児担任	交通安全
主任保育士	越 田 未 佐	保育管理（指導）	主任保育士会
副主任保育士	田 代 瑞 子	3歳児担任	主任保育士会・教材
保育士	菊 池 聡 美	0歳児担任	園内研修
〃	小 林 友 海	4歳児担任	3月より、産前休暇
〃	佐々木 開輝	2歳児担任	保育士会
〃	菅 原 る み 子	1歳児担任	避難訓練
〃	佐々木 雅 俊	4歳児担任	環境整備・防災担当
保育士（臨時）	高 橋 利 恵 子	保育補助（2歳児）	
〃	阿 部 栄 子	保育補助（0歳児）	
〃	小 川 る り 子	保育補助（1歳児）	
〃	三 浦 沙 耶 香	保育補助（0歳児）	
〃	三 浦 広 子	保育補助（0歳児）	
看護師（臨時）	大 場 正 子	体調不良児対応型	健康管理・予防・看護部会
主任栄養士	上 野 有 子	栄養管理・調理	食育計画・給食会
栄養士	箱 石 智 恵 美	調理・食品管理	食育指導
調理員（臨時）	山 田 恵 子	調理・食品管理	
調理員（臨時）	伊 藤 き く 子	調理・清掃	
調理員（臨時）	三 浦 光 子	調理	
保育助手	両 川 洋 子	延長保育	
看護師（臨時）	川 崎 圭 子	健康管理・看護部会	
嘱託医	濱 登 文 寿	内科検診	はまと神経内科クリニック
嘱託医	早 崎 行 雄	歯科検診	早崎歯科医院

12. 危機管理・安全点検

◎目的 災害時や非常事態に迅速かつ安全に行動し、人命及び財産を守る
計画書等

- ・消防訓練計画書
- ・交通安全指導計画書
- ・自然災害対応マニュアル（大雨洪水・土砂災害・河川の氾濫）
- ・不審者対応マニュアル
- ・感染症対応マニュアル
- ・ヒヤリハット検証
- ・事故発生時の対応マニュアル
- ・非常時関連機関通報体制組織図
- ・安全点検簿
- ・AED点検表
- ・事故防止及び事故発生時の対応マニュアル

13. 環境整備

(1) 園庭・園舎

- ・園庭・園舎の安全や美化に努め、衛生的で快適な環境作りを行った。
- ・駐車場・施設内外での園児及び保護者の事故や交通事故防止に努めた。

(2) 自然環境等

- ・周りの自然や畑に親しみ、野菜の生長の様子や収穫の喜びを味わう事が出来た。
- ・園児と職員で協力し合い楽しみながら野菜作りを行い、畑で収穫した野菜でカレーを作り、収穫祭を楽しんだ。

14. 職員研修

職名	研修名	主催・場所	人数
園長	○リモート研修 ・コロナ時代に求められる保育の質 ・子ども主体の保育と環境の質 ・家庭連携と子育て支援 ・感染症セミナー① ・感染症セミナー② ○教育・保育施設等設置者及び園長会議 ○園長会議 他	釜石保育会 釜石保育会 釜石保育会 日本保育協会 日本保育協会 子ども課 本部	

	○救急法研修	保育園にて	
副園長 主任保育士	○リモート研修		
	・コロナ時代に求められる保育の質	釜石保育会	2名
	・子ども主体の保育と環境の質	釜石保育会	3名
	・家庭連携と子育て支援	釜石保育会	
	・環境構成について	主任保育士	1名
	・感染症セミナー①	日本保育協会	3名
	・感染症セミナー②	日本保育協会	2名
	・感染症セミナー③	日本保育協会	
	・保育の質向上と自己評価		1名
	・自己評価研修	日本保育協会	2名
	○子どもの未来支援セミナー		
・子どもも親も幸せになる発達に 課題がある子の育て方	盛岡	1名	
・見えない障害と生きる	北上	1名	
○フッ化物洗口について	釜石	1名	
○主任保育士会	釜石		
○幼保小推進委員会	釜石		
○救急法研修	保育園にて	4名	
保育士	○リモート研修		
	・コロナ時代に求められる保育の質	釜石保育会	7名
	・子ども主体の保育と環境の質	釜石保育会	6名
	・家庭連携と子育て支援	釜石保育会	6名
	・環境構成について	主任保育士会	2名
	・感染症セミナー①	日本保育協会	6名
	・感染症セミナー②	日本保育協会	2名
	・感染症セミナー③	日本保育協会	4名
	・保育の質向上と自己評価		1名
	・自己評価について①	全国保育士会	4名
	・自己評価について②	全国保育士会	4名
	○キャリアアップ研修		
	・乳児保育	盛岡	1名
	・幼児教育	盛岡・一関	2名
	・障害児保育	一関	1名
・保護者支援・子育て支援	釜石	2名	
○コミュニケーションスキルアップ研修	花巻	1名	

	○フッ化物洗口について ○保育士会 ○救急法研修	釜石 釜石 保育園にて	1名
主任栄養士 栄養士 調理員	○リモート研修 ・コロナ時代に求められる保育の質 ・子ども主体の保育と環境の質 ・家庭連携と子育て支援 ・感染症セミナー① ・感染症セミナー② ・小児アレルギーの最新知識と適切な対応① ・小児アレルギーの最新知識と適切な対応② ○キャリアアップ研修 ・保護者支援・子育て支援 ○衛生講話 ○給食会 ○感染症食中毒予防対策研修 ○スマート和食マスター講座 ○救急法研修	釜石保育会 釜石保育会 釜石保育会 日本保育協会 日本保育協会 アレルギーを 考える母の会 アレルギーを 考える母の会 一関 釜石 釜石 釜石 釜石 保育園にて	2名 2名 2名 2名 2名 2名 2名 1名 2名 2名 1名 1名 5名
看護師	○リモート研修 ・感染症セミナー① ・感染症セミナー② ・感染症セミナー③ ・小児アレルギーの最新知識と適切な対応① ・小児アレルギーの最新知識と適切な対応② ○感染症対応研修等 ○看護部会 ○救急法研修	日本保育協会 日本保育協会 日本保育協会 アレルギーを 考える母の会 アレルギーを 考える母の会 釜石 釜石 保育園にて	2名 2名 2名 2名 2名 2名 1名 2名 2名

※「子ども・子育て支援新制度」を受け、多様で高度な資質のさらなる向上が求められているので、経験年数・職務に見合った研修し、さらなるキャリアアップに努めました。

※新型コロナウイルス感染症により、オンライン研修が増えたが、保育園で研修を受けることが出来たので職員体制の調整をし、より多くの職員が受けるように対応し、資質の向上に努めました。

15. 実習生・ボランティアの受入

保育後継者育成、子育て支援の一助として、園の受け入れ態勢が整った状況で受入れとする。

・山崎紗恵さん（明和学園短期大学）8月24日～9月8日

16. 地域・他施設等との交流活動

○「五葉寮」と「三峯の杜」との交流

○リンゴ狩り（二本松リンゴ園に、5歳児が出かけました。）

・10月27日

○小学校との連絡会（鵜住居小学校、栗林小学校、小佐野小学校
平田小学校、唐丹小学校、竹駒小学校
宮古・鍬ヶ崎小学校）

○鵜住居小学校と交流（年長児がプール利用・7月30日、8月7日）
（2年生担任が来園・2月3日）

17. 苦情解決の取り組み

・社会福祉法第82条の規定により、経営者は、常に、その提供する福祉サービスについて、利用者からの苦情の適切な解決に努めなければならないものとされる。

苦情解決体制

(1) 苦情受付担当者（副園長または主任保育士）

利用者からの苦情受付、確認、記録。苦情解決責任者への報告

(2) 苦情解決責任者（園長）

苦情の解決にあたる。客観的な対応が必要な場合は第三者委員の助言を求める。

(3) 第三者委員

苦情解決に客観性を確保し、適切な対応を推進するため第三者委員を設置する。

第三者委員 浦山 文男（有識者）

小澤 修（川目地区会長・民生委員）

※苦情は、解決した後、申出人への報告の他、事業報告書やホームページ等にも実績を公表する。

(報告)

- ・卒園児の保護者より保育士の対応についてお話があったが苦情ではなく、思いを聞いて欲しいということで、園長、担任で話を聞いた。また、3園共通の保護者アンケートを実施した結果、要望、改善点について意見があった。

園内研修や職員会議で話し合い、保護者の思い、要望等を確認し、園の方針や保育目標等を保護者にも理解していただきながら、保育の見直しや保護者への対応など職員間で共通理解をし、次年度に向けた。

一時預かり事業委託事業報告書

1. 実施施設 鵜住居保育園
2. 実施場所 子育て支援センター
3. 対象児童 保護者の勤務形態等により一時的に家庭での保育が困難となった
0歳～5歳児の子ども
学校行事に参加するため、保育が困難となった乳幼児児童

4. 実施内容

- (1) 実施期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日
- (2) 実施日時 月～土曜日 7時30分～18時00分 但し 年末年始、祝日等を除く
(土曜日は、3歳以上児のみ)

(3) 受入日数及び延べ利用人数

月	4	5	6	7	8	9	
受入日数	0	0	26	20	0	16	
利用人数	0	0	0	0	0	0	
月	10	11	12	1	2	3	計
受入日数	23	23	21	0	22	23	174
利用人数	2	0	0	0	1	5	8

※コロナウイルス感染症により、受け入れを見合わせた月もあります。

5. 利用料の設定

- (ア) 0歳児(3ヵ月～) 1時間 500円、1日 3,000円 (ミルク・おやつ持参)
- (イ) 1歳児～2歳児) 1時間 400円、1日 2,700円 (給食費 別途200円)
- (ウ) 3歳以上児 1時間 300円、1日 1,400円 (給食費 別途200円)
- ；兄弟利用の場合は、2番目以降の子を半額とした。

6. 担当職員

副園長 海藤 祐子
センター保育士 菊池 好美

鵜住居保育園子育て支援センターサービス区分

1、拠点事業の趣旨

東日本大震災による住居や支援センターの流出、仮設住宅の設置による公園等遊び場の減少、又少子化や核家族化の進行等、子育てをめぐる環境が大きく変化、機能低下しており、それに伴い子育て中の親の孤独感やストレス不安感の増大など様々な問題が生じている。

今、緊急に必要な遊びの場の提供、相談の場の設置、子育ての情報の提供を急務としながら、親子のストレスを緩和できるよう地域における子育て支援機能の充実を図ることを目的とした。

2、実施施設

施設名称	鵜住居保育園子育て支援センター
所在地	釜石市鵜住居町3地割10番地
電話	0193-28-3361
FAX	0193-28-3384

3、実施概要

実施期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
開設日数	週6回（月曜日～土曜日）
開設時間	午前9時30分～午後4時
専有面積	83,82㎡
職員数	4人体制（うち専任担当者は2人）

4、職員

職名	氏名	職務内容
センター長	勝又和子	管理運営全般、渉外
副センター長	海藤祐子	運営管理、センター事業の指導
担当保育士	菊池好美	運営、企画調整、センター事業の実務
センター担当者	三浦しのぶ	センター事業の実務

5、今年度の活動目標

- ① 子育て親子の交流の場を提供した
- ・園庭、支援センターの開放を行った。
 - ・保育士や園児との交流を深めた。
 - ・一時保育事業の窓口となり対応した。
 - ・鶉住居・栗橋地区子育てひろば実施(母子保健事業共催)した。
 - ・親子サークル「めだかぐみ」「とびっこぐみ」を実施した。
 - ・すまいひろばを実施した。
 - ・絵本の貸し出しを行った。
- ② 子育て等に関する相談、援助を実施した。
- ・すこやか子育て相談(電話・面談による相談)を実施した。
 - ・地域の保健師、歯科衛生士との連携、情報を共有した。
- 今年度は、鶉住居地区・橋野栗橋地区の保健師と共催で「子育てひろば」を実施し、地域の子育て支援と母子保健事業の対応に努めた。
- ③ 地域の子育て支援情報の提供した。
- ・ポスター掲示や子育て支援センターだよりを発行した。
 - ・行政、保健に関する情報の提供や子育てに関する情報を提供した。

6、事業内容

事業名	実施内容
① 園庭・園舎開放 月曜日～土曜日 午前9時30分～午後4時	○園庭・園舎を利用した自由遊びを提供した。 (園舎：主として支援センターorホール) ○園児・保育士とのふれあいや交流を行った。
② すこやかなんでも相談 電話相談・面接相談	○育児不安全般についての相談を行った。 ※相談日 月曜日～金曜日 ※時間 午前9時30分～午後4時 ※相談員 センター担当保育士 ○健康・食事・栄養についての相談を行った。 ※相談日 月曜日～金曜日 ※相談員 保育園看護師・栄養士 ○その他 ※相談内容に応じて、こども課・児童相談所 保健師・歯科衛生士・臨床心理士と連携を 図った。 ※身体測定、給食体験を行った。

事業名	実施内容
③ 親子サークル ○すまいる広場 (毎月1回) ○めだかくみ (毎月1回) ○とびっこぐみ (毎月1回)	○対象…保育園・幼稚園入園前の親子 ○内容…親子ふれあい遊び・手遊び・製作遊び エプロンシアター・野菜づくり 園児との交流 手作り講座 等 その他 園児との交流を行い・園行事への参加を 呼びかけいっしょに楽しんだ。
④ 子育て関連情報の提供	○事業内容の紹介・子育て支援情報の提供を行った。 ○ポスター・子育て支援センターだよりの発行・ 掲示を行った。 ○身近な子育てに関する情報の提供を行った。 ※子育てサポーターの紹介 ※行政、団体等の活動紹介・講演会の紹介等 ○保育園、幼稚園に関する情報の提供を行った。 ○行政、保健に関する情報の提供を行った。 ※予防接種・検診・相談日程 他
⑤ その他の支援 ⑥ 母子保健事業との連携 ⑦ 一時保育窓口	○絵本の貸し出しを行った。 ○子育てに関する相談や情報提供を行い、行政、地 域の子育て支援機関等との連携を図りながら地域 における子育て環境の充実を図った。 ○行政、団体からの要請による支援を行った。 (振興局・各生活応援センターとの連携) ○中妻子供の家子育て支援センター、甲子子育て 支援センター、釜石子ども園子育て支援センター との連携を図った。 ○鶴住居、橋野・栗橋地区の「子育てひろば」を実 施し、地域の子育て親子の支援と交流を行った。 ○一時保育の受け付け窓口として保育園と連携を図 り、支援を行った。

7、利用料

利用に要する費用は無料とした。(活動内容によっては材料費を徴収)

8、帳票

センターに次の諸帳簿を備えた。

- ① 支援センター日誌
- ② 個別相談記録票
- ③ 活動日誌

鶺住居保育園子育て支援センター
令和2年度 利用状況

《園庭・園舎利用状況》

月	利用日数	親子(組)	延べ人数(名)	備 考
4	14	0	0	コロナ感染予防の為4/12まで閉所
5	21	4	11	4/29～5/6まで閉所
6	25	12	28	
7	24	18	42	県内コロナ発生～7/30より閉所
8	18	1	2	8/4まで閉所 以降予約制
9	22	8	16	予約制
10	23	15	34	〃
11	23	5	11	〃
12	21	4	9	〃
1	22	6	15	〃
2	22	9	19	〃
3	23	8	20	〃
合計	235	90	207	

《地区別利用状況》

地区名	親子(組)	延べ人数(名)
西ブロック (甲子地区)	2	4
東ブロック (野田～大平)	8	21
南ブロック (平田-唐丹)	1	2
北ブロック (鶺住居地区)	77	176
その他	2	4
合 計	90	207

《すこやかなんでも相談》 ◆相談件数

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
面談	0	6	5	1	0	5	3	1	1	0	0	1	23
合計	0	6	5	1	0	5	3	1	1	0	0	1	23

《すこやかなんでも相談》 ◆相談内容

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
基本的生活			1	1		2	1		1				6
発育・発達		2				1	1						4
医学的問題		1	4										5
生活環境		2											2
育児方法												1	1
その他		1				2	1	1					5
合 計	0	6	5	1	0	5	3	1	1	0	0	1	23

《給食体験(組・名)・身体測定》

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
給食体験	コロナウィルス感染予防の為、今年度は中止とした												
身体測定	0	0	5	4	0	2	8	3	0	3	4	0	23

令和2年度 事業経過報告

～子育てに関する活動及び支援による講習会等参加状況～

月日	活動内容	場所	参加人数	講師
6月25日	子育てひろば 歯科衛生士さんのお話	支援センター	9名	釜石市歯科衛生士 センター職員
7月6日	親子サークル・めだかぐみ	支援センター	7名	センター職員
7月14日	親子サークル・とびっこぐみ	支援センター	7名	センター職員
10月29日	子育てひろば 管理栄養士さんのお話	支援センター	17名	釜石市管理栄養士 センター職員
11月19日	ママの手作り講座～押し花製作	支援センター	5名	センター職員
12月17日	ママの手作り講座～お正月飾り	支援センター	2名	横山幸子先生
1月21日	鬼のお面を作ろう	支援センター	5名	センター職員
2月18日	おひな様を作ろう	支援センター	6名	センター職員
3月2日	記念製作～大きくなったよ!	支援センター	0名	センター職員

※コロナウィルス感染予防の為 大幅な計画自粛となりました

※活動自粛が多かったので 予約の利用者が 楽しめるように
毎月 手型・足型アート と フォトブースでの撮影を計画して好評でした

病児保育事業（体調不良児対応型）サービス区分

1、 拠点事業の趣旨

保育園に在籍している児童が、保育中に微熱を出すなど「体調不良」になった場合、安心かつ安全な体制を確保し、保護者がお迎えに来るまでの間、看護師が付き添い保健的な対応を図ることを目的とし、保護者の子育て応援に努めた。

2、 実施施設

施設名称	鵜住居保育園
所在地	釜石市鵜住居町第3地割10番地
電話	0193-28-2510 FAX 0193-28-2686

3、 実施概要

実施期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
開設日数	月曜日から金曜日
対応時間	午前8時30分～午後5時00分
専用面積	保健室4, 14㎡
職員数	2人(専任担当者 1人)

4、 職 員

園 長	勝又 和子
副園長	海藤 祐子
看護師	大場 正子看護師（体調不良対応型型） 川崎 圭子看護師（保育園看護業務と兼任）
嘱託医	濱登 文寿医師（はまと神経内科クリニック）

5、 今年度の活動目標

- ①元気に登園した子どもが体調不良になった時に、保育園の保健室において、の状況に気を付けながら様子を見、保護者が安心して就労出来るように努めた。
- ②子どもの健康に関する相談等に対応した。
- ③嘱託医と連携を図り、情報を共有した。
- ④各認可保育所の看護部会と連携を図り、情報の共有をした。
- ⑤園内の感染防止に努めた。

6、事業内容

	内 容
体調不良児の対応	・登園後に体調不良になった園児に、保健的な対応をし(必要に応じて、嘱託医の指示を仰ぐ) 安心、安全に保護者のお迎えをまち、状況説明に努めた。
医療機関との連携	・緊急的に児童を受け入れてもらうため、医療機関を選定し、事業運営への理解を求めるとともに、協力関係を構築した。※金石医師会に、協力をお願いした。
嘱託医との連携	・嘱託医に本事業の趣旨を理解していただき、必要に応じて健康指導や助言をいただいた。 ※内科健診を実施し、相談、助言を頂き、保護者にも伝えた。
感染防止	・手洗い場の確保、室内の間仕切り等で室内環境を整備したり、職員の出入りを制限し感染防止に努めた。 ※園内の消毒、保健室の利用後の消毒に努めた。
看護師の役割	・体調不良児の対応 ・嘱託医との連携 ・在園児全体の健康管理、衛生管理 ・地域の子育て家庭に対する相談支援を地域のニーズに応じて定期的に行った。
研 修	・研修受講により看護師の資質の向上を図り、もって児童福祉の向上を図る。 ※看護部会に参加し、研修と情報共有に努めた。

7、その他

- ・保護者負担なし
- ・送迎なし

8、帳簿

- ・体調不良児対応型日誌

令和2年度 体調不良児対応型利用状況

《月の利用状況》

月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
4月	0	3		1		1	5名
5月						1	1名
6月	3	1		1	2	1	8名
7月	4	1				2	7名
8月			1	1	1		3名
9月	1		1	1	2	3	8名
10月		1	1	3			5名
11月	2	1		1			4名
12月	1		2				3名
1月				1		1	2名
2月	2	1	1	2			6名
3月	3						3名
合計	16名	8名	6名	11名	5名	9名	55名

《症状別利用状況》・・・重複あり

症 状	人 数
発 熱	20名
嘔吐などの消化器症状	21名
腹 痛	1名
発疹などの皮膚の異常	3名
下痢などの排泄物の異常	1名
その他	9名